

本学会では、全国大会の初日にセミナーを開催します。このセミナーでは、音楽に限らず、多様な芸術活動に視野を広げ、様々な分野で活動されている芸術家を迎えて、創造的な思考をどのように働かせているのか、創造するという行為についてお話をいただきます。

今回の講師である関典子先生はコンテンポラリーダンスを通して、「舞台と観客の交流」「瞬間の共有」(「con 共にする」+「temporary 瞬間」という語源に由来)を目指しておられます。当日は関先生の創作の過程をふまえ、実演パフォーマンスを交えてご講演いただきます。ふるってご参加ください。

関典子氏プロフィール

ダンサー／神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授。ドイツ生まれ、宝塚市出身。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科士課程単位取得退学。幼少よりクラシックバレエを学んだ後、コンテンポラリーダンスに転向。近年はソロ活動を中心に、美術・音楽・写真・殺陣・3D ホログラム映像・ファッショなど、他ジャンルとのコラボレーションを多く手がけている。これまでに、イシグロダンスシアター、H・アール・カオス、和栗由紀夫、富士山アネット、サイトウマコト、いいむろなおき、寺田みさこ、村本すみれ(MOKK)、黒田育世(BATIK)、倉田翠、工藤聰らの作品に出演。兵庫県立芸術文化センター所蔵「薄井憲二バレエ・コレクション」キュレーター。「日本ダンス評論賞」「兵庫県芸術奨励賞」

お問い合わせ

日本学校音楽教育実践学会第24回全国大会

小林 佐知子(畿央大学)

s.kobayashi@kio.ac.jp

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2

畿央大学

セミナー 芸術家が語る「創造すること・思考すること」 その三 ダンサー「関典子」の場合

講 師

日 時

会 場

参 加 費

日本学校音楽教育実践学会 第二十四回全国大会

関 典子(コンテンポラリーダンサー)

2019年
8月17日(土)
10:00~12:00

畿央大学
冬木記念ホール
奈良県北葛城郡広陵町馬見中
4-2-2

近鉄大阪線「五位堂」下車
2000円
—当日受付にて—